

工業用水道取水2号井の調査結果について

昨年5月に発生した工業用水道取水2号井のポンプ故障に伴う井戸内部調査結果及び城南工業団地入居企業へのアンケート結果についてご報告するもの。

工業用水道取水2号井内部調査について【令和5年9月補正予算】

1. 調査の目的

- ・令和5年（2023年）5月、3本の井戸のうちの1つである2号井の取水ポンプの故障が認められた。
- ・他の2本の井戸での運用により工業用水の供給に支障はないものの、運用中の施設・設備が故障した際の予備水源として2号井は重要な役割を担っており、早急な対応が必要であった。
- ・施設整備から30年が経過し、取水ポンプのみならず井戸本体の劣化も想定されたため、井戸内部調査を実施した。

2. 調査の概要

- ・調査費：9,538,940円（業務委託契約額・税込）（予算額：10,000千円）
- ・調査期間：令和5年（2023年）12月25日～令和6年（2024年）2月28日
- ・内容：取水ポンプを引き上げ、井戸内部に水中カメラを挿入し、井戸内部の状況を詳細に調査。あわせて、井戸内部の清掃を実施。

3. 調査結果

- ・井戸内部に破損は無かった。
※取水スクリーンの腐食が進んでいるが、運用は可能な状況。
- ・水質は「熊本市工業用水道給水条例」に定める基準に適合（水温・濁度・水素イオン濃度）。
- ・取水ポンプはメンテナンスにより機能が回復し、使用可能となった。

→2号井について、当面の運用に支障が無いことが確認できた。

「工業用水道使用についてのアンケート」実施について

1. 実施の目的

現状と将来の水需要を正しく把握し、安定した水供給のための設備の維持及び更新計画を検討するため、城南工業団地入居企業を対象に将来的な使用水量及び水質の条件についてのアンケートを実施した。

（次ページへ続く）

2. 実施の概要

調査対象：城南工業団地入居企業 全15社（全社回答済み）

調査内容：将来的な使用水量の見込み（令和25年度まで）

受水の水質条件（濁度・水素イオン濃度・残留塩素濃度）

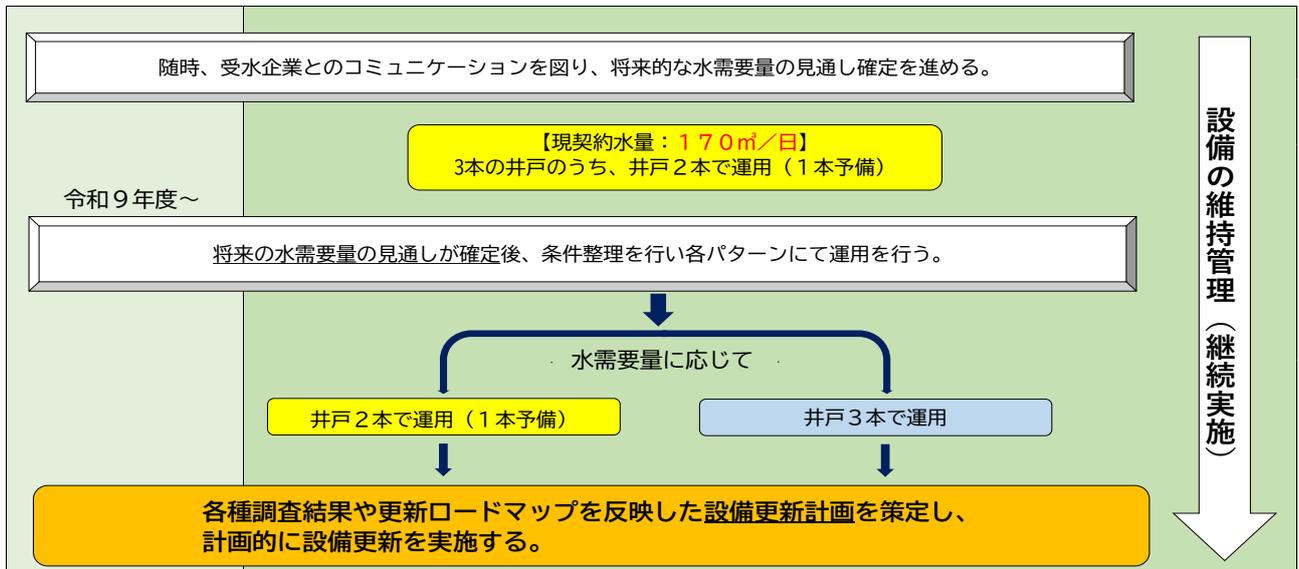
実施期間：令和5年（2023年）11月8日～令和6年（2024年）3月8日

3. アンケート結果まとめ

- ・将来的な使用水量については、事業活動に左右されるところが大きく未確定。
- ・水質については、「熊本市工業用水道給水条例」の水質基準で問題は無い。

工業用水道の今後について(案)

- ・引き続き、将来的な水需要量の把握を進めていく。
- ・水需要量、水質にあわせた工業用水道施設の維持及び更新計画を策定し、係る費用の最小化を図ってまいる。
- ・今後も進捗があり次第、適宜ご報告させていただく。



【参考】熊本市工業用水道の概要

所在地	城南工業団地 内（熊本市南区城南町藤山・鰐瀬）
取水施設（水源）	井戸3本 （現在の運用状況：2本運用、1本予備）
配水池	1箇所（容量200m³）
配水能力	1,000m³/日
契約水量	170m³/日 ※令和6年4月1日現在
水道料金 （1m³あたり）	基本料金55円・特定料金55円 超過料金110円
受水企業数	10社（城南工業団地入居企業数：15社）

< 配水概要図 >

